

## 平成28年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 当別町商工会（伴走型小規模事業者支援推進事業検討会）
2. 開催日時 平成29年 3月24日（金） 10時30分
3. 開催場所 当別町商工会館 1階 応接室
4. 出席者 安藤委員長・松岡副委員長  
当別町 森商工課長（舘田委員代理）  
道商工連 渡部課長（津呂委員代理）  
事務局：竹原事務局長・熊谷経営指導課長  
菅原経営指導員・工藤補助員

### 5. 内 容

定刻となり、事務局が開会を宣し、安藤委員長が開会挨拶を行った後、議事に入る。

#### (1) 平成28年度事業報告について

事務局は平成28年度において、経営発達支援事業を推進していく為に実施した伴走型小規模事業者支援推進事業の実施状況は以下のとおり。

##### ①地域経済動向の調査に関すること

取組内容1：3金融機関、当別町、商工会による金融懇談会を開催する。

目標：1回 実績：2回

検証結果：最新情報を共有し各々の取り組み内容が把握でき、これらの情報を各事業者へ提供できた。

##### ②経営状況の分析に関すること

取組内容1：経営分析・個店診断に係る専門家派遣を実施する

目標：10件 実績：74件

検証結果：20数件の診断等を実施し、報告書にまとめ貴店へのアドバイスとしてフィードバックした結果、各店の課題や問題点が浮上するなど、アドバイスを真摯に受け止め今後の参考にしていきたい、また、取り入れられるものがあれば即取り入れたい等のご意見をいただいた。これらの実施により、各店の経営基盤の強化並びに経営の安定化が図れた。

##### ③事業計画策定支援に関すること

取組内容1：「商品力向上セミナー」「販路開拓支援セミナー」の開催

目標：2件 実績：2件

検証結果：各種セミナーの開催により、自社のモチベーションを高め、積極的な取り組みを図れたと考える。特に12月開催のセミナーでは補助金の活用に関するテーマであったことから、持続化補助金の申請に結び付いている。

取組内容2：事業計画の策定支援

目標：8件 実績：13件

検証結果：持続化補助金申請による事業計画策定支援を実施した。(13件)

※8件の採択を受けた(3/17発表)

これらの補助金の申請書は事業計画や経営計画など数枚程度の記載で済み、取り組みやすいこともあり各々が貴店のビジョンに沿った事業計画や経営計画づくりができた。

取組内容3：創業塾開催による創業支援

目標：1件 実績：1件

検証結果：当会初の試みとして「当別創業塾」を実施した。いろいろなノウハウがないまま開催に至り、参加者は8名と少なかったがひとりひとりと向き合えるセミナーとなり、参加者からは大変好評を得た。まだ開業への相談はないが、参加者は確実な1歩を踏み出したと思うので、長い目で見守り、アフターフォローをしっかりと実施していきたい。また、女性へのアプローチも実施した。

#### ④事業計画策定後の支援に関すること

取組内容1：創業後の提案型・伴走型支援の実施

目標：3件 実績：1件

検証結果：税務・金融といった基礎的な支援に加え、専門的な相談業務にも積極的に取り組んだ。実績としては、春先に開業した事業者の税務・金融等の相談を受け、全面的にバックアップを図り経営の安定に繋がった。

#### ⑤需要動向調査に関すること

取組内容1：小規模事業者の商品・サービスに係る動向調査

目標：10件 実績：8件

検証結果：各種データを収集し巡回訪問時のツールとして提示し、的確なアドバイスを実施する。業種別事典等を活用し、独自の目線からのデータ解析を行い、情報提供等を実施した。

#### ⑥新たな需要の開拓に資する支援に関すること

取組内容1：当会主催の展示会・商談会の開催

目標：1件 実績：1件

検証結果：当会主催の商談展示会を実施し、各事業者の販路開拓、販路拡大を目指す。今回で4回目の開催となり、各々商談件数も年々増回傾向にある。課題としては、開催時期を定着させたい。

取組内容2：各機関主催の展示会・商談会への参加

目標：2件 実績：3件

検証結果：各事業者が販路開拓、販路拡大を図るため、大都市圏で開催する各機関主催による商談会・展示会へ参加する。全3回（札幌・東京）2事業者が出展した。結果としては、その場での商談には至らないが、数多くの名刺交換や後日サンプルの提供等、成約に向けた確実な一歩を踏み出している。

## （2）平成29年度事業計画及び予算について

事務局は別紙資料に基づき、伴走型小規模事業者支援推進事業を活用して平成29年度の事業の実施を計画している旨の説明を行った。

## （3）事業の評価・見直し結果の内容について

◎各委員の意見等は下記のとおり。

- ・森 課長・・・事業計画策定に係る、持続化補助金申請件数13件のうち不採択であった事業所はどうして不採択だったのかは把握しているのか？
- ・事務局・・・それらの回答は無い、こちらとしても原因を把握し対策をとれば、次へのステップアップにも繋がると考えている。
- ・松岡委員・・・創業塾の開催にあたっては、こちらの情報（当別町の空き店舗情報・貸事務所情報・支援制度等）が分かっているのか？
- ・事務局・・・その様な情報は包み隠さず提供していくべきで、行政と連携を図り実施していくことと考える。また、今回計画している創業塾にも取り入れていきたい。
- ・松岡委員・・・本事業目標の販路開拓に向けた支援で、アンテナショップ等の拠点の整備やネット販売の促進とあるがどの様なことか？
- ・事務局・・・商工会が単独で実施するのではなく、各関係機関で実施しているものと一緒に実施していきたい。
- ・松岡委員・・・次年度の経営指導員の専門研修参加はこの補助金で賄は無くてもいいのか？
- ・事務局・・・道補助金で対応するため、該当なし。
- ・渡部課長・・・事業計画をもう少し盛り込んだ内容にしてはどうか？
- ・事務局・・・出来ることなら盛り込みたいが、マンパワーが足りない。身の丈にあった計画であると考えている。

その他、事務局は意見等を求めたが特に発言はなく、第1回伴走型小規模事業者支援推進事業検討会を閉会した。

終了時刻：11時40分  
以上